

鶴岡市地球温暖化対策実行計画 平成26年度年次報告書

市役所は、自らも地域の大規模な事業者であり消費者であることから、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減に向けて、平成25年7月に『第2次鶴岡市地球温暖化対策実行計画（通称 第2次鶴岡市役所エコオフィス推進計画）』を策定しました。

これに基づき、市役所では、自らが行う全ての業務に伴って排出する温室効果ガスの量を、平成25年度から平成29年度までの5年間に、基準年度の平成22年度と比較して平均5%削減することを目標に、具体的な取組みを進めております。

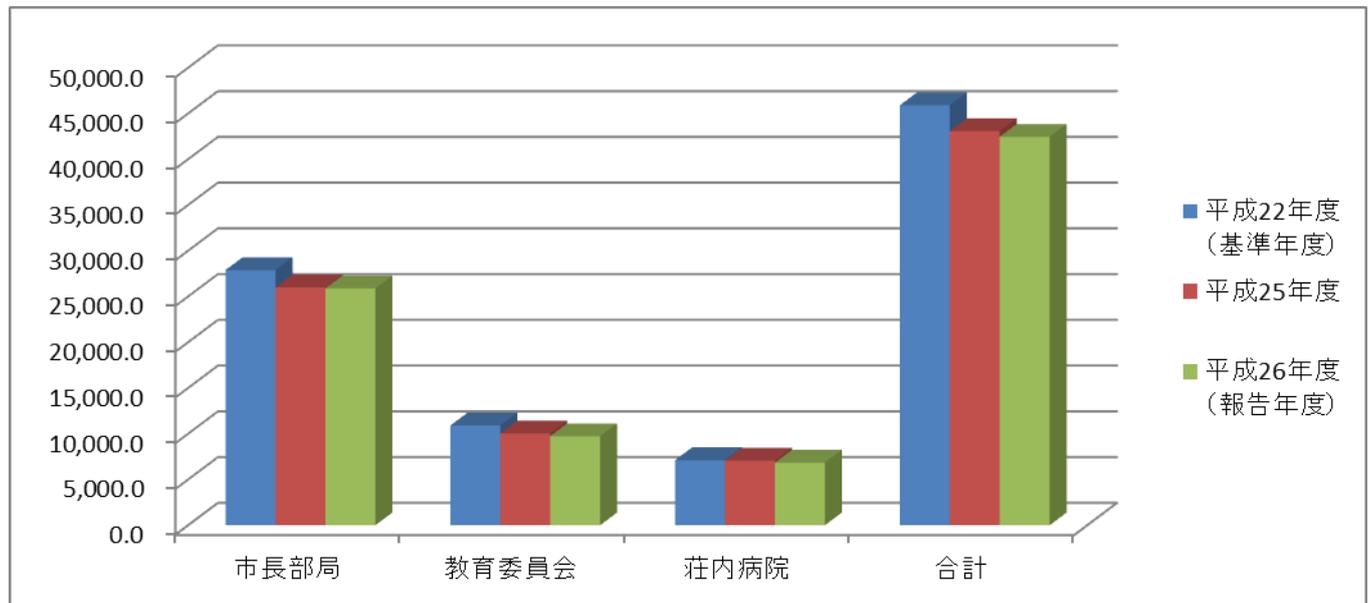
第2次計画の2年目となる26年度においては、7.49%の削減と、前年度に続き目標値を超える削減状況となっております。これは、震災以降、全国的に高まっている節電等の省エネ対策が定着していることや、外部委託等を通じ業務の効率化が進められたことなどが、削減の要因と考えられます。

市はこの結果を踏まえて、平成27年度も温室効果ガス排出量の5%削減を維持できるよう、引き続き節電と省エネに努めます。

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量比較表（区分別）】

温室効果ガス排出量 【単位】 t-CO ₂	平成22年度 (基準年度①)	平成25年度 ②	平成26年度③	削減率＝ (①－③)／①
市長部局	27,888.3	25,993.6	25,888.4	7.17%
教育委員会	10,895.1	10,040.9	9,735.0	10.65%
荘内病院	7,116.9	7,049.9	6,838.1	3.92%
合計	45,900.3	43,084.4	42,461.5	7.49%

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量グラフ】



【対象範囲の内訳表】

区 分	対 象 範 囲 の 内 訳
市長部局	市役所（本所、各庁舎等）、消防本部（各分署含む）、コミセン等集会施設、その他各施設及び公用車（1,589施設）
教育委員会	各学校施設、小真木原公園等、教育委員会の所管施設及び公用車（150施設）
荘内病院	荘内病院、湯田川温泉リハビリテーション病院、荘内看護専門学校及び公用車（3施設）